

# 学校だより

令和3年1月8日  
尼崎市立園田小学校  
校長 柳 一光



## 新年明けまして おめでとうございます

2021年(令和3年)の丑(うし)年がスタートしました。昨年は、学校だけではなく日本中が新型コロナへの対応に終始した一年間でした。今年度もワクチン接種等の希望は増えてきたものの、まだしばらくはコロナの感染状況を見つつ判断していく教育活動になります。昨年はコロナ禍だからこそ、より一層子ども達を支える保護者の皆様、地域や関係者の皆様のご支援の温かさを実感しました。ありがとうございます。今年も園田小学校をどうぞよろしくお願いたします。

## 一步一步着実に歩む

「今年は東京オリンピックの年です」と昨年1月の学校通信に掲載していました。その時には開催されることに何の疑念もありませんでしたし、開催が当然でした。今年一度体験したこともあり、オリンピックの開催がどうなるかわからないと考



えている人が大半ではないでしょうか。未知のことを体験することは、大人にとっても、その後の生き方や考え方に与える影響は大きいです。ましてや子ども達にとっては、なおさらだと思います。コロナは体験したくなかったですが、学校教育の中でも体験活動が重視されるのもよくわかります。

昨年の体験から、学校生活においても当たり前過ぎてきた、日常のありがたさと大切さを再認識しました。そこで改めて考えさせられたのは、日常の何もない一日一日の積み重ねこそが教育の根本であることです。今ある一日一日を一日もおろそかにせず、少しずつではあっても着実に前へ進み、子ども達に着実に一日一日の力をつけてあげることに、今年も全教職員で取り組んでいきたいと考えています。子ども達や保護者の皆様も、ぜひ同じ思いで一日一日を過ごして欲しいと思います。

## 牛の歩みも千里

丑年にふさわしい、ぴったりの言葉を見つけました。「牛の歩みの一步一步が千里につながるように、少しずつでも、時間はかかっても、怠けずにコツコツと努力を続けるといつかは大きな成果を得ることができる。」という意味のことわざだそうです。

たとえ小さな努力でも、あきらめず怠らずに一つ一つ積み重ねていきたいものです。

※「千里」は今の距離でいうと、ほぼ4,000kmです。大阪から東京までが、ほぼ400kmなので、結構な距離になります。

## 1月の行事予定

日	曜	行 事 予 定
8	月	始業式
12	火	身体測定（6年・こばと）
13	水	身体測定（5年）
14	木	身体測定（4年）給食開始
15	金	<u>自由参観（2・3校時）</u> <u>書き初め展保護者鑑賞日</u> 避難訓練（5校時）
18	月	委員会 身体測定（3年）
19	火	音読朝会 身体測定（2年）
20	水	身体測定（1年）
22	金	身体測定（すぎのこ）
25	月	クラブ(3年生クラブ見学)
26	火	集会

### 《2月の予定》

2日（火）朝会	15日（月）クラブ活動（最終）
3日（水）短縮時間割 15:00 下校	16日（火）児童会役員選挙
9日（火）音読朝会	25日（木）参観・懇談A（5・6校時）
	26日（金）参観・懇談B（5・6校時）

### 【自由参観について】

15日2・3校時の自由参観は、書き初め展の保護者鑑賞日にもなっています。1学期の参観・懇談のように、各クラス2つのグループに分けて実施する予定です。詳細につきましては、後日、担任の方からプリントを配布します。ただ、今後の感染状況から急な変更もあり得ます。その際は、ミマモルメ等でお知らせします。また、マスク等の感染予防対策をした上でお越し頂き、校舎内における私語等はご遠慮下さい。ご協力よろしくお願い致します。

### 【新型コロナウイルス感染対策】

7日から関東1都3県に緊急事態宣言が出されました。本市においても新型コロナウイルス感染者が増加しています。今一度、感染予防対策を徹底していきたくと思います。①手洗い、咳エチケット等の徹底、②「3つの密」の回避（密閉・密集・密接）③人と人との距離をとる（身体的距離の確保）④感染状況に応じた不要不急の外出の自粛 等に気をつけてお過ごし下さい。また、登校前には、必ず健康観察をしていただき、少しでも体調不良がある場合は無理をさせず自宅で待機させて下さい。ご協力よろしくお願い致します。

6年生の国語で座右の銘を考えて作文を書きました。その中に「暗いと不平を言うよりも、進んで明かりをつけましょう。」というマザーテレサの言葉がありました。コロナ渦にありたくさんの行事が中止・縮小になる中、とても心に刺さった言葉でした。「体育大会なくなったけど、初めてリレーが出来てうれしかった！」「修学旅行泊まりはなくなったけど、USJめっちゃ楽しめた！」子どもたちは、今できること、今だから出来ることにとっても前向きに取り組んでいました。この一年の「特別なこと」は、もしかするとこれからの「当たり前」になるかもしれません。だからこそ、前向きに取り組む姿をなお一層、大切にしていきたいものです。  
(教務主任：川合 智史)